堺市立病院機構職員の懲戒処分について

このたび、本機構職員の不祥事案件について、当該職員に対し、下記のとおり処分を行いました。

市民の皆様にご心配をおかけしたことを深くお詫びするとともに、今後の不祥事の再発防止に向け、より一層、職員の服務規律の確保に努めてまいります。

記

1 地方独立行政法人堺市立病院機構就業規則に基づく懲戒処分

処分内容	被処分者	概要	処分根拠
減給 月額給与 10分の1 2月 相当分	本部長級 60歳代	令和4年度から令和6年度にかけて、複数の職員に対し病院幹部が出席する会議等で、業務への対応不足や報告遅延について詰問及び叱責を行い、当該職員に精神的苦痛を与えた。 また、業務指導をする際に、大声で叱責する、必要もなく業務時間外に連絡する、長期に渡り繰り返し指摘する等で、当該職員に精神的苦痛を与えるとともに、職場環境を悪化させた。	地方独立行政法人堺市立病院機構就業規則第57条第1号、第2号及び第4号に該当

2 処分日

令和7年6月23日

3 その他

堺市立病院機構理事長は、管理監督責任を重く受け止め、月額報酬10分の1 2月分の自主返納を行う。